

ぼくはエコねこ



ぼくは エコねこ  
だけど、おうちでは  
「ミーちゃん」って  
よばれています



このこは ももちゃん  
ぼくを かけている  
おんなのこです





きょうも ももちゃんは  
ごはんを のこしています

すききらいが おおいなあ

**「あ、こわれちゃった」**

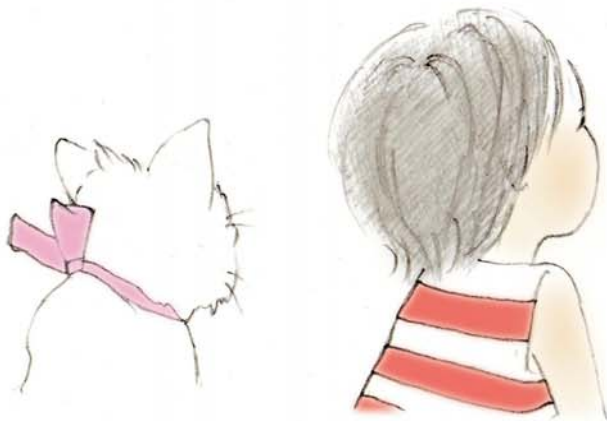
**らんぼうに つかうから  
おもちゃのクマの ぜんまいが  
とれてしまいました**



「あたらしいの かって」

「こわれたなら しょうがないわね」

もったいないなあ  
なおせば つかえそうなのに



ぼくは きめた  
ももちゃんの ゆめのなかに はいって  
「もったいないよ！」って おしえてあげよう



「ももちゃん」

「あ、ミーちゃんがしゃべってる！」



「あのおもちゃ すてちゃうの？」

「うん、こわれたからね」

「もったいないなあ」

「もったいないって なあに？」

「じゃあ これをみて  
“もったいない” が わかるよ」



「あ、ももちゃんがいる！」

「おもちゃを かってもらったときだね」

「とってもうれしそう」



**「あっ、パパとママがいる！」**

**「3にんで おでかけしたときだね  
いつも このおもちゃと いっしょだったね」**

**「うん、クマだいすき」**



おもいでが いっぱいつまった  
ももちゃんのおもちゃ  
こわれたからって すててしまうのは  
さびしいね

もったいないね



「ミーちゃん おはよう」

ももちゃんに みてほしいんだ





ゆめのなかで みた  
おもいでいっぱい の クマを！

**わたし また クマであそびたい！**



「パパ、クマを なおして  
わたし このクマが  
すごく たいせつなんだ」

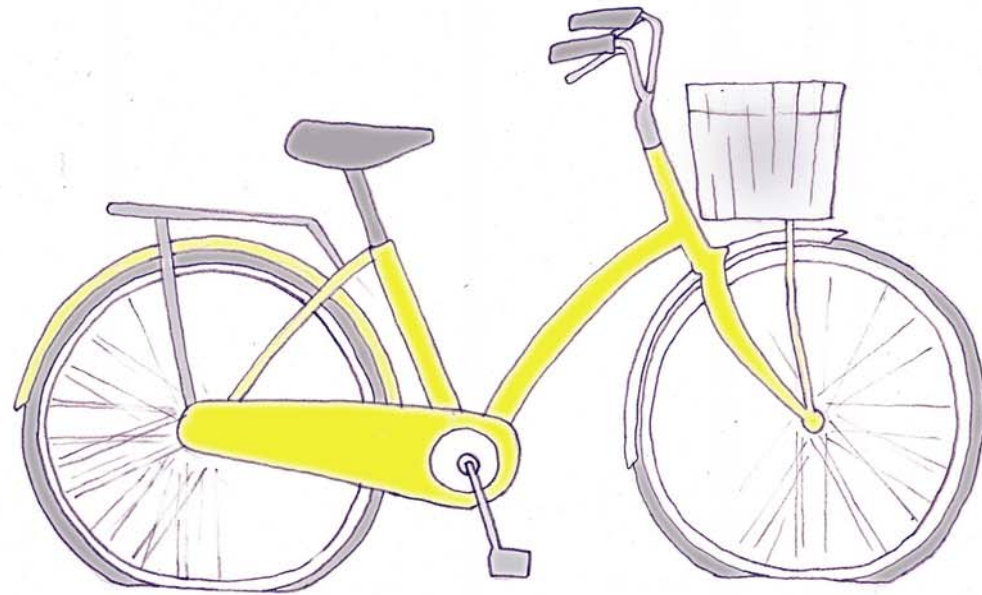
「それなら なおしてあげよう」



「よし、できた！」

「また あそべるね  
こわれたからって だいじなものを  
すてちゃうのはもったいないんだ！」





たしかに もったいないわね  
わたしの じてんしゃも こわれたままだけど  
なおせば つかえるわ  
すててしまうのは もったいないわね

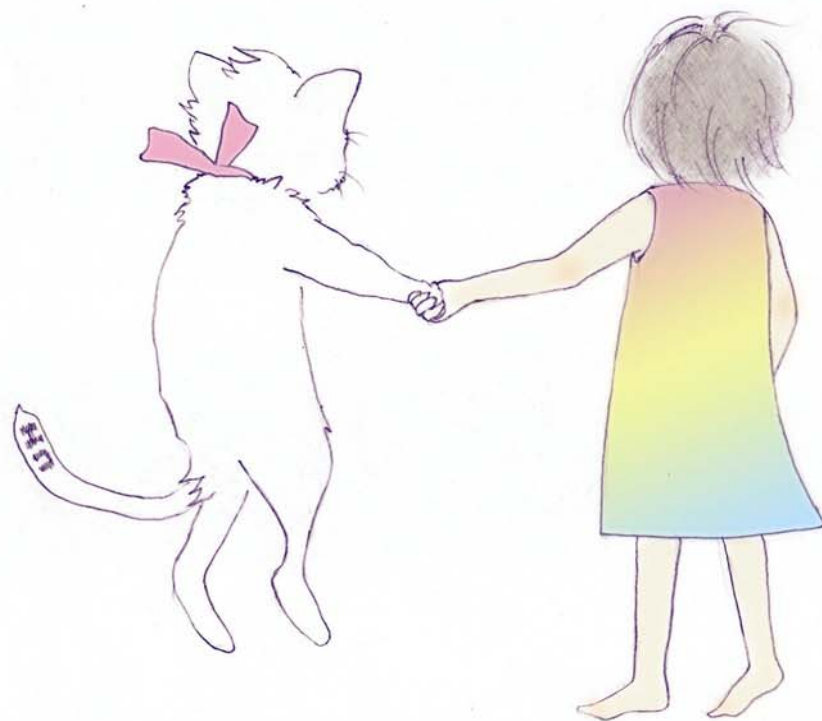


たしかに もったいないな  
おもいでが つまったものを  
たいせつにすることを  
わすれていたな





「ごはんだってぜんぶたべちゃうよ  
だって すてるのは  
“もったいない”」



**「ミーちゃん、 “もったいない” ってなんだか ポカポカしてくるね」**

**そうなんです “もったいない” って ころろがあたかくなる  
まほうの ことばなんです**

## 保護者の皆様へ

宇都宮市では、「もったいない」という日本特有の言葉を改めて認識し、「人やものを大切にすること」を様々な活動・取組の基本として、「もったいない」という精神が市民の皆さんの日常生活での行動に結び付くよう、本市独自の「もったいない運動」を推進しています。

環境の視点においては、市民の皆さんが実践しやすいように、身近で親しみやすい「もったいない」という言葉をキーワードとして、3R（リデュース、リユース、リサイクル）や地球温暖化防止対策を推進しており、その活動の一環として、今回「もったいない」をテーマにした絵本を作成しました。

これからの子どもたちには、「もったいない」ということについて考えられる、そしてその「もったいない」を実践できる大人に成長して欲しい。そういった願いを込めて、この「ぼくはエコねこ」は生まれました。

この絵本を通じて、子どもたちだけではなく、保護者の皆様にも、「もったいない」について、子どもたちと一緒に考えるきっかけとなることができれば幸いです。

### 「ぼくはエコねこ」

	平成20年3月1日 初版
編集	もったいない絵本プロジェクトグループ
発行	宇都宮市環境部環境政策課

この絵本は、再生紙を利用しています。

おわり